



Meister Apps™

現場作業見える化パッケージ

作業員の活動データを収集・見える化することで
作業効率改善と働きやすい環境の提供を実現

Point 1 5W1Hで現場作業データを収集して作業記録を自動化

位置・発話・動作・状態のデータを自動収集することで、作業観測工数をストップウォッチなどによる手法と比較して大幅に削減可能

Who だれが
What なにを
When いつ
Why なぜ
Where どこで
How どのように



Point 2 作業の見える化・分析により非効率作業をカイゼン

行動推定AIによる自動分類※と見える化テンプレートで標準作業時間と実績の差を確認し、非効率作業(ムダ)が把握でき、改善を図ることが可能 ※動作データに適用



Point 3 「作業員の状態」と「働く環境」を 見える化し、安全な現場に貢献

東芝独自のアルゴリズムによる暑さストレスのレベルや、温度・湿度・脈拍などを見える化することにより、作業員の安心・安全を実現

